

令和5年9月1日
国土交通省関東地方整備局
宇都宮国道事務所

工事発注手続について

～「R5国道50号赤塚高架橋外補修工事」の発注手続を行います～

宇都宮国道事務所発注の「R5国道50号赤塚高架橋外補修工事」において、不調・不落対策等を試行、採用します。

工事発注において予定価格超過や入札参加者がいないことなどを理由として、入札のとりやめや不調が予想される工事について、不調・不落対策等を試行、採用しております。

今回発注する「R5国道50号赤塚高架橋外補修工事」において、以下のとおり不調・不落対策等を試行、採用します。

【不調・不落対策等】

1. 企業能力評価型
2. 競争参加資格の緩和
3. 余裕期間制度（フレックス方式）
4. 難工事指定
5. 施工箇所が点在する工事の積算

※詳細は次頁をご覧ください。

<発表記者クラブ>

竹芝記者クラブ 神奈川建設記者会 栃木県政記者クラブ 茨城県政記者クラブ

<問い合わせ先>

関東地方整備局 宇都宮国道事務所

電話：028-638-2181（代表） FAX：028-638-2871

副所長 森 芳徳（もり よしのり）（内線：205）

管理第二課長 西村 篤史（にしむら あつし）（内線：441）

《工事概要》

- (1) 工 事 名：R5国道50号赤塚高架橋外補修工事
- (2) 工 事 場 所：栃木県栃木市岩舟町静和地先 外1箇所
- (3) 工 期：全体工期 契約の翌日から令和7年1月31日まで
- (4) 入 札 方 式：一般競争入札総合評価落札方式（施工能力評価型Ⅱ型 企業能力評価型）
- (5) 工 事 種 別：橋梁補修工事
- (6) 工 事 内 容：岩舟地区 赤塚高架橋（下り）

亀裂補修工	150箇所
塗装塗替工	1200㎡
仮設工	1式

南大町地区 矢場川橋（上下）

亀裂補修工	60箇所
塗装塗替工	500㎡
仮設工	1式

《不調・不落対策等》

1. 企業能力評価型

地域インフラを支える担い手としての企業を確保するため、総合評価の評価項目において企業の技術力のみを評価対象とし、地域精通度、地域貢献度の評価を必須とする方式です。

2. 競争参加資格の緩和

1) 企業に求める施工実績の緩和

企業に求める施工実績を「道路橋の補修工事」に限定せず、「道路橋の補修工事または耐震補強工事」として緩和をします。

2) 配置予定技術者に求める工事経験の緩和

配置予定技術者に求める工事経験を「道路橋の補修工事」に限定せず、「道路橋の補修工事または耐震補強工事」として緩和をします。

3. 余裕期間制度（フレックス方式）

本工事は、受注者の円滑な工事施工体制の確保を図るため、事前に建設資材、労働者確保等の準備を行うことができる余裕期間を設定した工事であり、契約時に令和7年1月31日までの間で、受注者は工事の始期及び終期を任意に設定することができます。

なお、工事の始期までの余裕期間内は、監理技術者等の配置が不要となります。

4. 難工事指定

本工事は、交通量の極めて多い現道上における工事で、限られた狭隘な作業ヤード内での施工となることから、厳しい安全管理が必要であるため、「難工事」の指定を実施します。

「難工事指定」された工事は、完成時に70点以上の工事成績評定を通知された場合、今

後発注される「難工事施工実績評価対象工事（試行）」の評価項目において加点対象となります。なお、主任（監理）技術者または、現場代理人として従事した経験について、審査基準日の月以前の4年間が評価対象となります。

5. 施工箇所が点在する工事の積算

施工箇所が点在する工事の積算について、建設機械を複数箇所に運搬する費用や交通規制等がそれぞれの箇所で発生するなど、積算額と実際にかかる費用に乖離が考えられることから、共通仮設費、現場管理費を箇所毎に算出する「施工箇所が点在する工事の積算」を採用します。

本工事の地区は、岩舟地区、南大町地区とし、詳細は下図のとおりです。



《スケジュール》

- | | |
|-----------------|------------------|
| ○入札公示、入札説明書交付 | : 令和5年 9月 1日 (金) |
| ○技術資料等提出期限 | : 令和5年 9月11日 (月) |
| ○入札書・工事費内訳書提出期限 | : 令和5年10月 6日 (金) |
| ○開札日 | : 令和5年10月12日 (木) |